

第 1 回情報選定専門委員会からの報告

平成19年度第1回情報選定専門委員会からの報告

題名	情報源の種類	情報収集の視点			情報の質が検討に見合うものか	総合的な検討の必要性	特に都民に提供すべき情報か	分類案
		健康被害の未然防止	危害の拡大防止	都民への正しい情報提供				
植物性自然毒による食中毒について	全国食中毒統計	○	○	○	○	○	○	評価委員会で検討すべき情報
輸入食品の運送状況等実態調査報告	健康安全研究センター	○	○	○	○	○	○	評価委員会で検討すべき情報
社会福祉施設におけるウエルシュ菌の汚染実態調査について	八王子市保健所	○	○	×	×	×	×	評価委員会の検討の対象外 ※1
ほうれん草で発生した腸管出血性大腸菌O157アウトブレイク	海外情報	○	×	×	×	×	×	評価委員会の検討の対象外 ※2
米飯中のpumilacidin産生Bacillus pumilusによる食中毒	海外情報	○	×	×	×	×	×	評価委員会の検討の対象外 ※3

※1 感染症予防の観点から、行政として通常業務の中で社会福祉施設に対して情報提供する。

※2 今年度、食品安全委員会がO157について生産段階からの対策を検討している。この結果をみたうえで、都としての対応を考える。

※3 Bacillus pumilus が食中毒の原因物質となった初めての事例であり、引き続き情報収集を行う。